

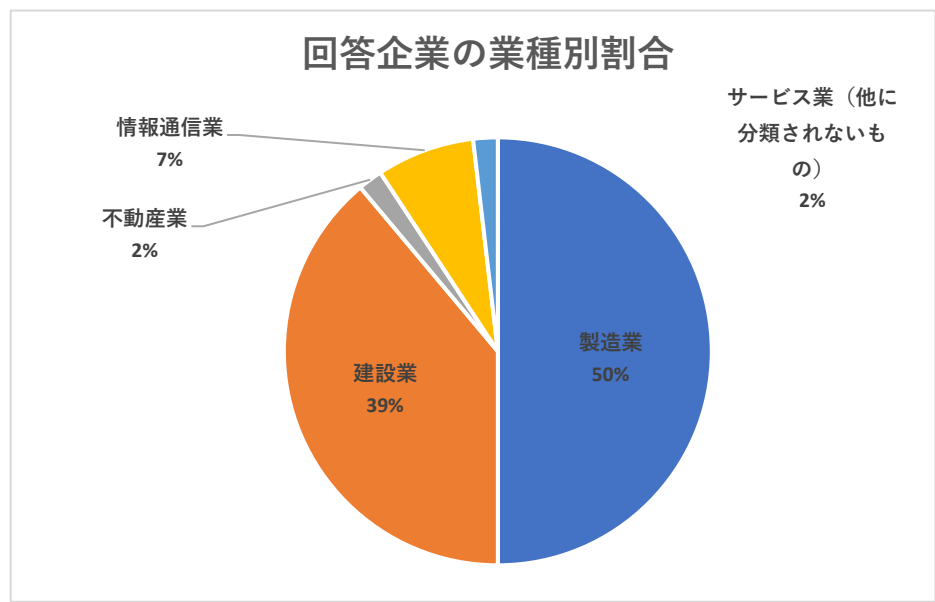
新潟工科大学「教育の成果に関するアンケート調査」集計結果

1. アンケート実施方法

- (1)依頼日：令和5年8月1日（火）
- (2)依頼対象：令和2年度卒業生の就職先企業99社
- (3)依頼方法：依頼文書を郵送（別紙）
- (4)回答方法：インターネット回答（Google Form）
- (5)回答期限：8月31日（木）まで

2. 回答数：54社（回答率 54.5%、産学交流会は19社回答）

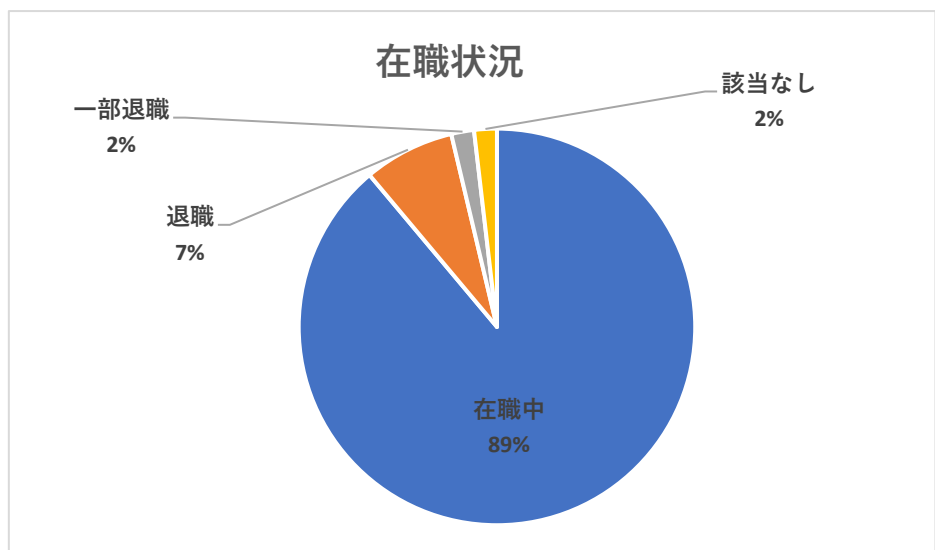
業種	回答数	
製造業	27	50.0%
建設業	21	38.9%
不動産業	1	1.9%
情報通信業	4	7.4%
サービス業（他に分類されないもの）	1	1.9%
合計	54	100.0%



3. 以下、アンケート質問に対する回答

Q1. 卒業生（令和2年度卒業生）の在職状況について

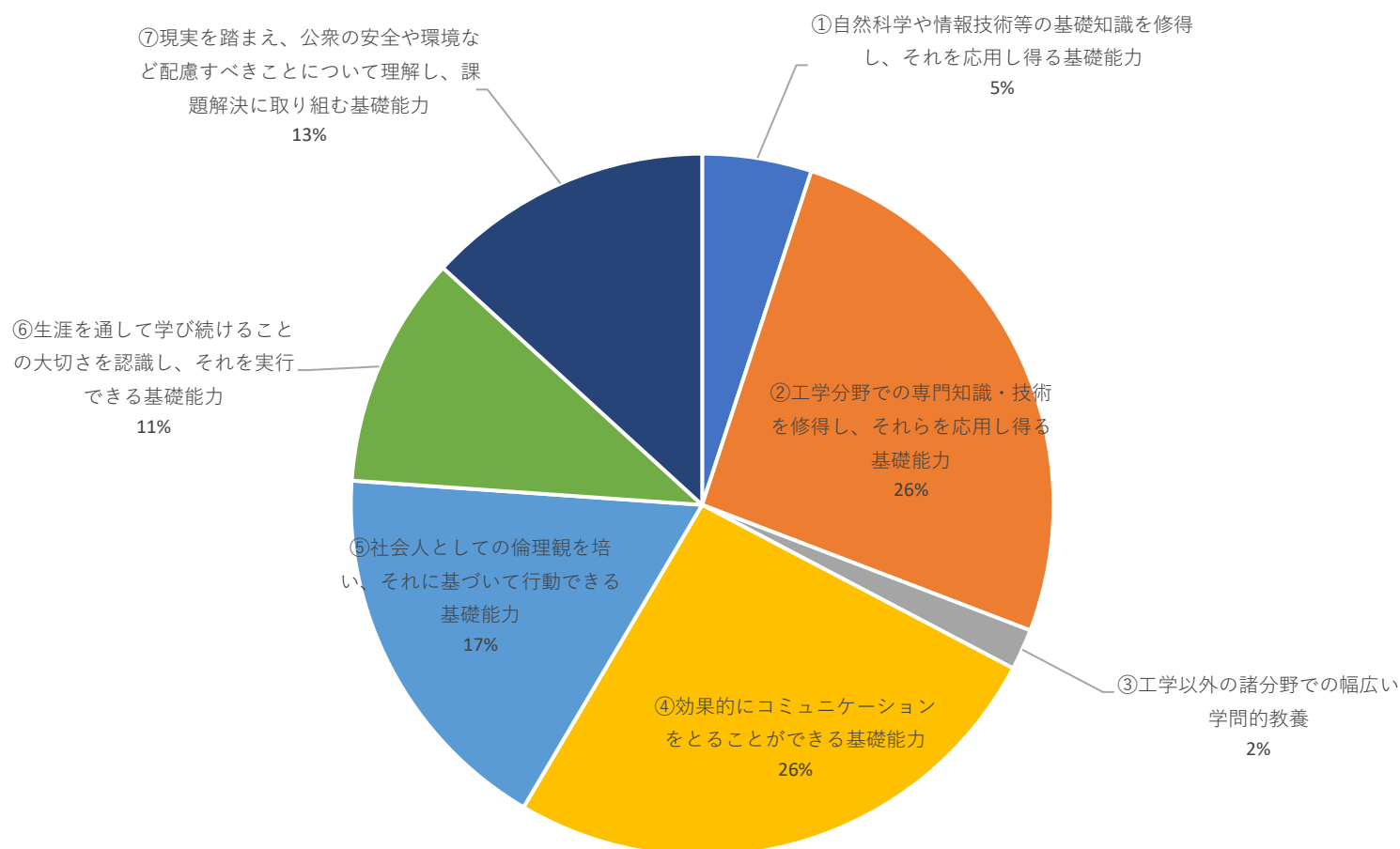
業種	回答数	
在職中	48	88.9%
退職	4	7.4%
一部退職	1	1.9%
該当なし	1	1.9%
合計	54	100.0%



Q2. 本学の学位授与の方針（以下、「ディプロマ・ポリシー」という。）である下記の7つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。

項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	不動産業	サービス業
	数	割合					
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	8	5.0%	6	1	1	0	0
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	41	25.8%	23	14	3	1	0
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	3	1.9%	1	1	1	0	0
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	41	25.8%	18	19	2	1	1
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	28	17.6%	15	10	1	1	1
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	17	10.7%	6	7	3	0	1
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	21	13.2%	12	8	1	0	0
合計	159	100.0%	81	60	12	3	3

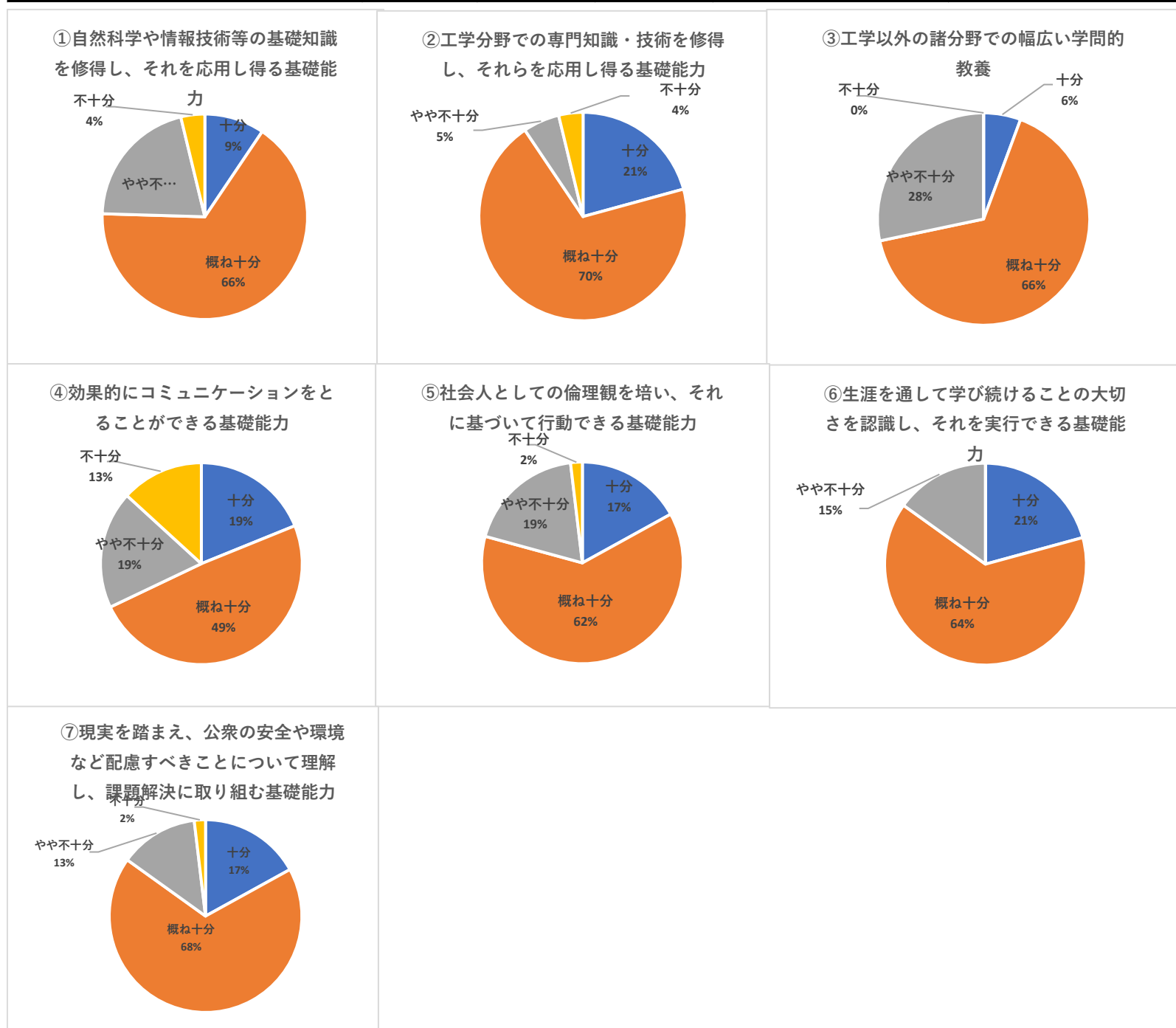
企業が重要だと思うディプロマ・ポリシー



Q3. 本学の「ディプロマ・ポリシー」である下記の7つの能力の内、本学の卒業生（令和3年4月採用）の入社時の修得状況について、下記により評価してください。

(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	5	35	11	2	53	75.5%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	11	37	3	2	53	90.6%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	3	35	15	0	53	71.7%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	10	26	10	7	53	67.9%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	9	33	10	1	53	79.2%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	11	34	8	0	53	84.9%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	9	36	7	1	53	84.9%
合計	58	236	64	13		



(2) 製造業（回答企業数27社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	1	20	5	1	27	77.8%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	7	17	2	1	27	88.9%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	1	18	8	0	27	70.4%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	4	13	5	5	27	63.0%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	2	17	8	0	27	70.4%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	3	19	5	0	27	81.5%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	2	21	3	1	27	85.2%
合計	20	125	36	8		

(3) 建設業（回答企業数20社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	3	12	5	0	20	75.0%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	4	15	1	0	20	95.0%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	2	14	4	0	20	80.0%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	5	10	3	2	20	75.0%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	6	12	1	1	20	90.0%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	6	12	2	0	20	90.0%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	6	11	3	0	20	85.0%
合計	32	86	19	3		

(4) 情報通信業（回答企業数4社）

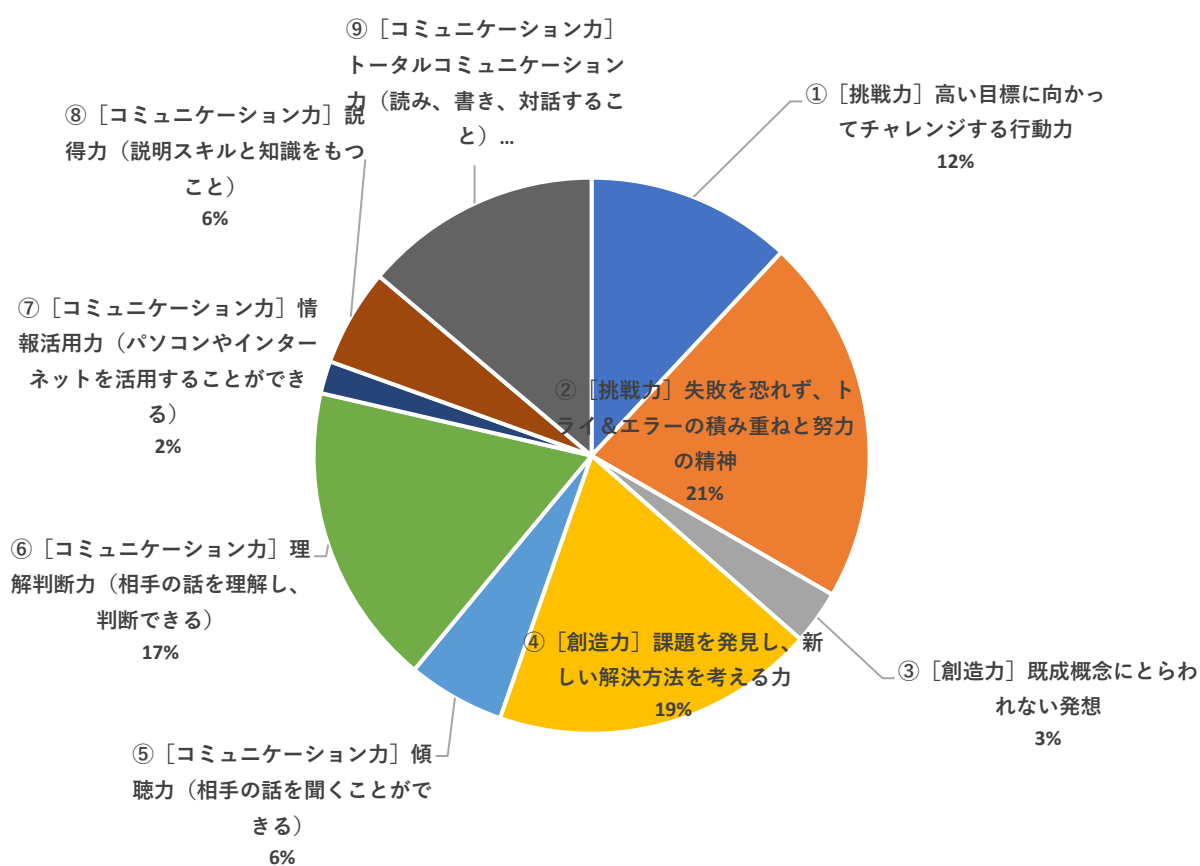
項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	0	3	0	1	4	75.0%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	0	3	0	1	4	75.0%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	0	2	2	0	4	50.0%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	0	2	2	0	4	50.0%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	0	3	1	0	4	75.0%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	1	2	1	0	4	75.0%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	1	2	1	0	4	75.0%
合計	2	17	7	2		

※「不動産業」と「サービス業」は共に回答企業数が1社のみであるため、業種別集計を省略する。

Q4. 本学の「NIIT人間力」である下記の9つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。

項目	回答数		製造業	建設業	情報通信業	不動産業	サービス業
	回答数	割合					
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	19	11.9%	11	7	1	0	0
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	34	21.4%	17	14	2	0	1
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	5	3.1%	4	0	1	0	0
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	30	18.9%	18	9	2	1	0
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	9	5.7%	4	3	1	0	1
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	28	17.6%	13	12	2	1	0
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	3	1.9%	0	2	1	0	0
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	9	5.7%	4	4	0	1	0
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	22	13.8%	10	9	2	0	1
合計	159	100.0%	81	60	12	3	3

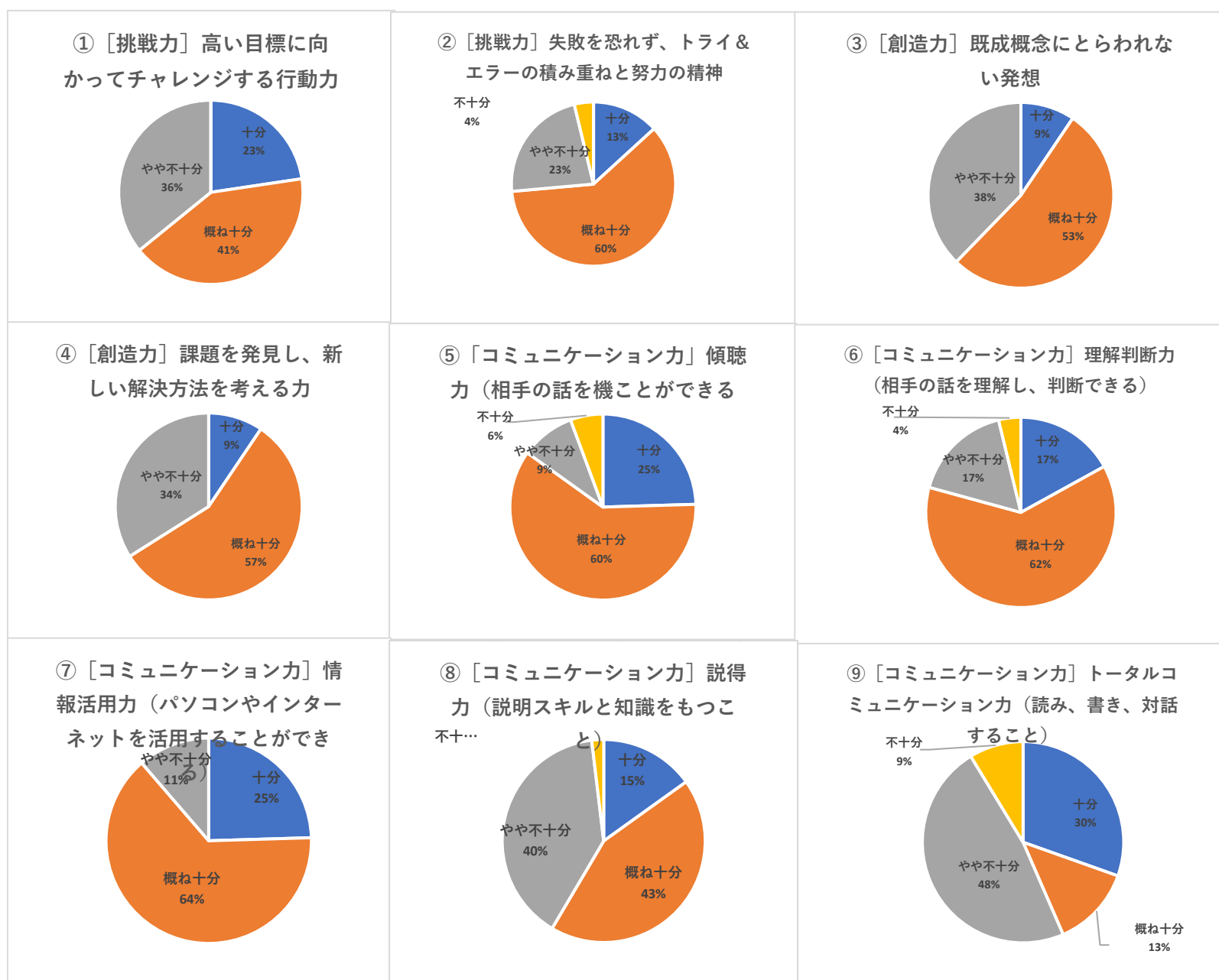
企業が重要だと思う「NIIT人間力」



Q5. 本学の「N I I T人間力」である下記の7つの能力の内、 本学の卒業生（令和3年4月採用）の 入社時の修得状況について、下記により評価してください。

(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	12	22	19	0	53	64.2%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	7	32	12	2	53	73.6%
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	5	28	20	0	53	62.3%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	5	30	18	0	53	66.0%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	13	32	5	3	53	84.9%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	9	33	9	2	53	79.2%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用能力（パソコンやインターネットを活用することができる）	13	34	6	0	53	88.7%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	8	23	21	1	53	58.5%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	7	33	11	2	53	75.5%
合計	79	267	121	10		



(2) 製造業 (回答企業数27社)

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	4	10	13	0	27	51.9%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	1	17	8	1	27	66.7%
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	1	12	14	0	27	48.1%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	1	15	11	0	27	59.3%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力 (相手の話を聞くことができる)	6	18	2	1	27	88.9%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力 (相手の話を理解し、判断できる)	2	19	6	0	27	77.8%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力 (パソコンやインターネットを活用することができる)	6	19	2	0	27	92.6%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力 (説明スキルと知識をもつこと)	1	17	9	0	27	66.7%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力 (読み、書き、対話すること)	0	20	6	1	27	74.1%
合計	22	147	71	3		

(3) 建設業 (回答企業数20社)

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	7	9	4	0	20	80.0%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	5	10	4	1	20	75.0%
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	3	13	4	0	20	80.0%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	3	12	5	0	20	75.0%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力 (相手の話を聞くことができる)	5	10	3	2	20	75.0%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力 (相手の話を理解し、判断できる)	5	10	3	2	20	75.0%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力 (パソコンやインターネットを活用することができる)	5	12	3	0	20	85.0%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力 (説明スキルと知識をもつこと)	5	5	9	1	20	50.0%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力 (読み、書き、対話すること)	5	9	5	1	20	70.0%
合計	43	90	40	7		

(4) 情報通信業 (回答企業数4社)

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	0	3	1	0	4	75.0%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	0	4	0	0	4	100.0%
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	0	2	2	0	4	50.0%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	0	2	2	0	4	50.0%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力 (相手の話を聞くことができる)	1	3	0	0	4	100.0%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力 (相手の話を理解し、判断できる)	1	3	0	0	4	100.0%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力 (パソコンやインターネットを活用することができる)	1	3	0	0	4	100.0%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力 (説明スキルと知識をもつこと)	1	1	2	0	4	50.0%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力 (読み、書き、対話すること)	1	3	0	0	4	100.0%
合計	5	24	7	0		

※「不動産業」と「サービス業」は共に回答企業数が1社のみであるため、業種別集計を省略する。

Q6. 上記の本学が定める「ディプロマ・ポリシー」や「N I I T人間力」以外で、貴社の求める能力がありましたらご記入ください。

- お客様目線で仕事ができる能力
- 社会人としてのマナー、一般常識の認識と実践力
- 資格取得に対する挑戦力
- 誠実さ

以上